

シンガポールでの生活について

第7期 OB 上田 修平

昨年11月より、会社の制度を利用し、シンガポールの現地法人にて Sales として働いております。初の海外生活、初の単身赴任で当初は不安の事もありますが、なかなか楽しんでおります。自分は Tanjong Pagar というところに住んでおりますが、近所に DonDonDonki (日本のドン・キホーテ) や日本食屋が多く、また日系企業も多く所在しており日本人が沢山おります。本当に海外に来ているのか分からなくなる時があります。とはいいつつ、シンガポールで生活をしていて数点シンガポール半端ないと思う事がありましたので、下記に記載致します。

① 公共交通機関の値段が半端ない

シンガポールではタクシーのほかにGrabなどがあり、すべてアプリで配車が出来て、乗る前から値段も決めることができます。結構遠くまで行っても 20S\$ (約 1,600 円) しかかからず、ついついタクシーに乗る癖がついてしまいました。日本に帰った時が恐ろしい。また、MRT も、結構乗っても 2S\$ くらいで、移動する費用は本当に安いです。

② 決済方法が半端ない

シンガポールでは日本と比べても現金を使用しない事が多いです。大体どこでもカード 1 枚で決済ができ、非常に合理的な国家だなと常々感じております。

③ 建設工事のスピード&頻度が半端ない

業種柄この点も列挙させていただきました。シンガポールではいつでもどこかで工事が行われております。Scrap&Build の精神なのでしょうね。また作業員はマレー系の外国人が出稼ぎできていると聞きます。我々のような外国人のオフィスワーカーは Visa の取得が厳しくなっている一方で、作業員は取りやすいらしいです。東京 23 区くらいの面積しかないシンガポールのセメント需要が日本の約 10 分の 1 もあるというのも納得です。

赴任してまだ 3 か月なため、まだまだいろいろシンガポールの事を学んでいきたいと思っております。書き足りない事もありますが、また来年にでも記載したいと思っております。それでは皆様お体にお気をつけて。あと、今年父親になります。



シンガポール赴任前の同期壮行会にて。小野先生、ご参加頂きありがとうございます！（著者は左端）



最近マラソン始めました。ローカルのランニング同好会にて（著者は後列左から4番目）